

エアコンを選ぶときには必ずチェック

統一省エネラベルを見てみよう！

エアコンの
省エネ性能がわかる
3つのポイント



ポイント 1

★の数や点数による
省エネ性能

ポイント 2

省エネ基準の達成率

ポイント 3

年間の目安電気料金

統一省エネラベルを使ったエアコンの選び方

エアコンを選ぶとき、製品の購入代金や機能などに加えて、**省エネ性能でも製品を比べてみましょう。**

ステップ 1 使用する部屋に合う【冷房能力】のエアコンを選ぶ！

冷房能力（kW）ごとに対応する部屋の広さの目安（畳数）があります。

エアコンを使用する部屋の大きさに合った、適切な冷房能力のエアコンを選びましょう。

🏠 部屋の種類（洋室・和室）や方角、お住まいの家の構造（木造、鉄筋コンクリート造など）や築年数などを販売員に伝えて、必要な冷房能力を相談しましょう。使用する部屋に設置できる製品サイズであることも確認しましょう。

ステップ 2 【★の数】の多いエアコンを選ぶ！

★の数が多いほど、省エネ性能（エネルギーを効率的に使う能力）が優れています。

環境に配慮したエアコンを選びましょう。

🏠 寒冷地にお住まいの方には寒冷地仕様のエアコンがおすすめです。寒冷地仕様のラベルを確認しましょう。

ステップ 3 【年間の目安電気料金】の小さいエアコンを選ぶ！

冷房能力や★の数が同じでも、年間の目安電気料金が違う場合があります。

ランニングコストにも着目して家計にやさしいエアコンを選びましょう。



ココ



ココ

冷房能力が同じでも、★の数や年間の目安電気料金はさまざまです。
年間の目安電気料金に数千円の違いがあると、10年使用した場合には数万円の違いになります！

【例】冷房能力2.2kW 製品A ★★☆☆☆☆ の年間の目安電気料金：20,500円（年間2,500円多く支払うことに…）
製品B ★★☆☆☆☆ の年間の目安電気料金：18,000円

（参考：省エネ型製品情報サイト）

統一省エネラベルが新しく なりました

省エネ性能



省エネ基準達成率 100% APF 6.6

メーカー名 | 機種名

この製品を1年間使用した場合の目安電気料金

18,000 円

目安電気料金は、東京の外気温度を前提に算出していますが、使用する地域により異なります。外気温度の他にも使用条件（設定温度、使用時間、住宅性能等）や電力会社等により異なります。

ARC-R0409

*APF（通年エネルギー消費効率）

年間を通してある一定条件のもとにエアコンを使用したとき、1年間に必要な冷暖房能力を、1年間でエアコンが消費する電力量（期間消費電力量）で除した数値。APFが大きいほど、省エネ性能が優れています。

NEW

★の数や点数で省エネ性能がわかります

省エネ性能が優れている順に、5.0～1.0までの0.1きざみの評価点と、評価点に応じた★の数が表示されています。

評価点はAPF*に基づいていますので、冷房能力や仕様の違いに関係なく、省エネ性能を比較できます。

★とAPFの対応表

★と多段階評価点	APF*	
★★★★★ 5.0	7.6 ~	省エネ性能・高
★★★★☆ 4.5 ~ 4.9	7.3 ~ 7.5	
★★★★☆ 4.0 ~ 4.4	7.1 ~ 7.2	
★★★★☆ 3.5 ~ 3.9	6.9 ~ 7.0	
★★★★☆ 3.0 ~ 3.4	6.6 ~ 6.8	
★★★★☆ 2.5 ~ 2.9	6.3 ~ 6.5	
★★★★☆ 2.0 ~ 2.4	5.8 ~ 6.2	
★★★★☆ 1.5 ~ 1.9	5.4 ~ 5.7	
★★★★☆ 1.0 ~ 1.4	~ 5.3	省エネ性能・低

評価点と★の数だけのミニラベルもあります。

省エネ性能 ★★★★★ 3.0

省エネ性能 ★★★★★ 3.0

省エネ性能 3.0 ★★★★★

NEW

国が定めた省エネ基準の達成率がわかります

省エネ法（トップランナー制度）における機器区分ごとに定められた省エネ基準をどの程度達成しているかを示しています。

省エネ基準達成率100%以上

省エネ基準達成率100%未満

新基準策定により、各製品の省エネ基準達成率が変わります。例えば、冷房能力2.2kW・APF5.8の場合、省エネ基準達成率はこれまで100%でしたが、新基準では87%になります。

2022年5月、2027年度を目標年度とする新しい省エネ基準が策定されました。

■新基準の主なポイント

- 「寸法規定（室内機の横幅寸法800mm以下かつ高さ295mm以下）」と「寸法フリー」による省エネ基準の区分がなくなりました。これまで寸法規定を満たした製品が多い傾向でしたが、今後は様々な寸法の製品が出てくる可能性があります。
- 「寒冷地仕様」の省エネ基準の区分が新設されました。2050年のカーボンニュートラルの達成に向け、寒冷地におけるエアコンの普及促進を意識して設定されました。

年間の目安電気料金がわかります

年間の目安電気料金は、東京の外気温度をモデルとしています。期間消費電力量（kWh）に、電気代単価（27円/kWh）*を掛けて算出されています。

*電力取引報（電気事業法に基づき電気事業者から収集した情報をまとめたもの）を活用して設定された単価

実際には、使用する地域、設定温度、使用時間、住宅性能や電力会社等により変わります。

ラベルに表示されている年間の目安電気料金に、外気温度を考慮した地域係数を掛けると、地域ごとの年間の目安電気料金を算出することができます。より実態に近い年間の目安電気料金も参考にしましょう。

主な地域	地域係数※	主な地域	地域係数※
東京	1.0	名古屋	1.2
札幌	3.1	大阪	1.1
盛岡	2.4	米子	1.3
秋田	2.0	広島	1.1
仙台	1.6	高松	1.1
新潟	1.5	高知	1.0
前橋	1.3	福岡	1.0
松本	2.1	熊本	1.1
富山	1.4	鹿児島	0.9
静岡	0.9	那覇	0.6

※通年の地域補正係数を表示しています。

【目安年間電気料金の算出条件】

- 外気温度：東京モデル
- 室内設定温度：冷房時27℃/暖房時20℃
- 期間：NEW（旧ラベルよりも、冷房期間は長く、暖房期間は短くなりました）
冷房期間5月23日～10月4日 暖房期間11月8日～4月16日
- 使用時間：6:00～24:00（18時間）
- 住宅：平均的な木造住宅（南向き）
- 部屋の広さ（目安）：

冷房能力(kW)	~2.2	2.5	2.8	~3.6	~4.5	5.0	5.6	6.3	7.1	8.0	9.0	10.0
量数(畳)	6	8	10	12	14	16	18	20	23	26	29	32

NEW [寒冷地仕様] のラベルができました

積雪、低温に起因する故障を防止するように設計等された「寒冷地仕様エアコン」のラベルです。

寒冷地でのエアコン選びの際には、この「寒冷地仕様」のラベルを参考にしましょう。

年間の目安電気料金に寒冷地の地域係数（例：盛岡の場合2.4）を掛けると、その地域の年間の目安電気料金を算出できます。

省エネ性能



省エネ基準達成率 100% APF 6.2

メーカー名 | 機種名

この製品を1年間使用した場合の目安電気料金

19,200 円

寒冷地仕様とは、積雪、低温に起因する故障を防止するように設計等されたものです。目安電気料金は、東京の外気温度を前提に算出していますが、使用する地域により異なります。外気温度の他にも使用条件（設定温度、使用時間、住宅性能等）や電力会社等により異なります。

ARC-R0409

関連情報

